

# 生研ニュース

## 部 外 活 動

### 一 講 演

- ◇助教授 末岡清市「核磁気共鳴法における吸収形」日本物理學會年會 (1951.10.8)
- ◇助教授 末岡清市「高速度で動くジャイロスコープの振動周期減少方法」第1回應用力學連合講演會 (1951.11.3)
- ◇教授 糸川英夫 特研生 大野昭三「直記式の表面仕上げ検査記録装置について」同上 (同上)
- ◇助教授 森大育郎「矩形の棒の振動について」同上
- ◇助教授 山田嘉昭「二次元塑性理論の硬度試験と線引への應用について」同上 (同上)
- ◇教授 谷一郎 特研生 小橋安次郎「複合噴流の實驗的研究」第1回應用力學連合講演會 (1951.11.4)
- ◇助教授 玉木章夫 特研生 大島耕一「加熱平行棒列の伴流に関する實驗」同上 (同上)
- ◇教授 岡本舜三「圓形アーチの撓みおよび振動について」同上 (同上)
- ◇教授 池田健「石けん膜の相似によるねじり應力の測定法」同上 (同上)
- ◇助教授 山田嘉昭 助手 輪竹千三郎「薄板の油壓試験について」塑性加工に関する専門講演會 (1951.11.5)
- ◇助教授 山田嘉昭「薄板試験法の理論的考察」同上
- ◇助教授 山田嘉昭「薄板の油壓試験について」薄板試験法の理論的考察」機械學會第524回講演會 (同上)

- ◇助教授 平尾 收「4.サイクル機關の吸氣効率について」機械學會内燃機關綜合講演會 (1951.11.8)
- ◇教授 岡宗次郎 助教授 武藤義一 助手 和田芳裕「苦汁の簡易迅速分析法—第1報—遠心分離分析法」日本鹽學會(松山市において) (1951.11.10)
- ◇教授 岡宗次郎 助教授 武藤義一 助手 永塚澄子「同上—第2報—光電比色法」同上 (同上)
- ◇助教授 安藤良夫「平板の水面衝擊について」造船協會秋期講演會 (同上)
- ◇助教授 鳥飼安生 特別生 根岸勝雄「超音波の映像について」日本音響學會講演會 (1951.11.15)
- ◇教授 兼重寛九郎「日本における科學技術研究費豫算の現状と應用研究の振興策について」機械學會臨時大會 (1951.11.19)
- ◇教授 高橋安人「自動制御最近の趨勢」同上 (同上)
- ◇助教授 橋 藤雄「接觸熱抵抗におよぼす表面仕上げの影響」同上 (同上)
- ◇助教授 水町長生「ガスタービン燃焼器の研究—氣流の亂れの影響—第1報—」同上 (同上)
- ◇助教授 松下幸雄 大學院學生 仁木誠之助 特研生 坂上六郎 茨城大學 森 一美「溶融スラッグの起電力について」(主として溶融炉スラッグについて) 學振第19委員會第3分科會, 第39回會議 (1951.11.20)
- ◇助教授 松下幸雄 茨城大學 森 一美「溶融スラッグの電氣傳導度」同上 (同上)
- ◇助教授 平尾 收「壓力平衡型指壓計の改良」自動車技術會講演會 (1951.11.21)

### 一 寄 稿

- ◇教授 宮津 純「管内流における傳達エネルギーと消散エネルギーとの分布について」と關連して 機械學會論文集第17卷第60號 (1951.10)

### — 筆 者 紹 介 —

- ◇糸川 英夫 教授, 工博, 專攻 音響機器學, 直記式オシログラフ等
- ◇大野 昭三 大學院特研生, 專攻 應用物理
- ◇平尾 收 助教授, 内燃機關學, 自動車工學
- ◇木本 浩二 大學院特研生, 專攻 有機分析

- ◇渡邊綱市郎 大學院特研生, 專攻 糖化學および醱酵
- ◇中村 亦夫 助教授, 專攻 糖化學および醱酵
- ◇星野 昌一 教授, 工博, 專攻 建築裝備學
- ◇村松貞次郎 大學院特研生, 專攻 建築技術史

(以上全員生研所屬)

### 編 集 後 記

◇戦後の混亂の中に知性の炬火をかかげてこられた南原總長がおやめになり、矢内原教授が後任總長に選ばれました。この機会に當つて南原總長が「生産研究」創刊號によせられた言葉を味いかえすのも意義深いと思います。「(科學技術)はもはや人間自らを奴隸化したり、戦争を挑發するものであつてはならず、われわれとしては國民大衆の生活を救つてその向上を圖り、進んで世界人類の福祉と平利に寄與するために渾身の力を注がなければならぬのである」この言葉は常にわれわれ科學技術者

の行くべき道を教えているものといえましょう。

◇さて、編集をやつてみますと、「自分の専門關係の論文もつまらないという感じがせず、他の専門分野の論文も興味深く讀める」という工學綜合雜誌の編集のむづかしさを痛感しました。しかしそうした綜合雜誌が科學技術の普及の上にはどうしても必要だと努力を續けています。

◇このところ普通號が大分續いて、編集がやや安易に流れたという御批判もあります、久しぶりに4月號には「新しい計算機」の特集が企畫されておりますから御期待下さい。

(Z. H.)

### 編 集 委 員

- |       |            |
|-------|------------|
| 編集委員長 | 友 田 宜 孝    |
| 編集委員  | 山 田 嘉 昭    |
|       | 渡 邊 勝 生    |
|       | *水 町 長 生   |
|       | 桑 原 智 男    |
|       | 石 井 源 禎    |
|       | 森 脇 義 雄    |
|       | 野 村 民 也    |
|       | 中 村 亦 夫    |
|       | *原 善 四 郎   |
|       | 岡 宗 次 郎    |
|       | 丸 安 隆 和    |
|       | 坪 井 善 勝    |
|       | 星 野 昌 一    |
| 編集幹事  | 下 村 潤 二 朗  |
| 編 集 室 | 水 野 晴 明    |
|       | (* 印は當番委員) |
|       | 清 水 憲 一    |

株式會社 誠文堂新光社

### 豫 約 申 込

本誌は性質上市販は僅かになりますので直接發行所へ豫約をおねがいします。

1年分 1020圓  
半年分 510圓

豫約の方の送料は本社負擔

第4卷第2號 生産研究 定價 85圓 (郵税4圓)  
1952年1月25日印刷 1952年2月1日發行

編集者 友 田 宜 孝  
東大生産技術研究所  
千葉市千葉局内彌生町  
電話 千葉 366-370

發行者 小 川 誠 一 郎

印刷者 井 關 好 彦

印刷所 大同印刷株式會社  
東京都千代田區神田錦町3-1

發行者 株式會社 誠文堂新光社  
東京都千代田區神田錦町1-5  
電話 神田 (25) 2126-2129  
振替 東京 6294・6567